

【現場写真】

(機器設置状況)

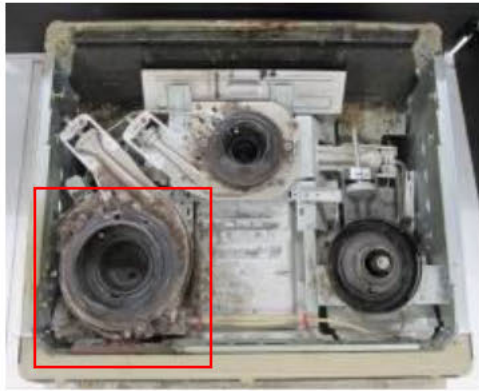


(焼損状況 (コンロの内部))



コンロ左側の点火ボタン内部
(器具栓) が一部焼損

【製造事業者による詳細調査結果】



(コンロ左側バーナー部の状態)



バーナー部中央にある汁受け等に腐食によって穴開きができていることを確認



(コンロ左側バーナー部を外した状態)



機器内部に多量の煮こぼれ侵入の痕跡を確認
(左記の穴開きにより煮こぼれ侵入が促進)

(コンロ左側の点火ボタン内部（器具栓）の状態)



(器具栓の調査結果)



⇒使用中の煮こぼれが繰り返し発生したことにより、コンロの器具栓内部に封入されているOリングに煮こぼれが付着。その影響で、点火操作による摺動時にOリングが徐々に摩耗し、ガス漏洩が発生。その後の点火動作の際に、漏洩したガスに引火したことで、機器の一部焼損に至ったものと推定（製造事業者による推定）